

拠点3 嬉泉の保育

1 事業概況(運営方針・目標の実施状況)

嬉泉の保育拠点（以下、保育拠点とする）は、地域の子育て家庭に認知され、保育園選択時に進んで選んでもらえるように、保育の質の向上や地域子育て支援に必要な取り組みを行うと共に、保育拠点内で協力しながら運営管理や人材育成等を行った。毎年行われる世田谷区による巡回指導や一般指導検査では、概ね適正な運営が為されていることが確認された。

世田谷区関連については、9月より第1子保育料・給食費の無償化が開始となり、伴って幼児の副食費徴収が一部自治体を除き8月分をもって終了。運営規程の改訂等を実施した。また、次年度から実施される「こども誰でも通園制度」については、区が昨年度より開始した「未就園児の定期的な預かり事業（はじめてのおともだち事業、昨年度すこやか園にて実施）」をベースにした余裕活用型（0～2歳児の定員空き枠を活用）と、一時保育専用室を有する保育所が1～2歳児を対象に行う一般型の2種類で事業を実施すると通知があった。しかし、両園共に一時保育専用室が用意できないこと、宇奈根では次年度より1歳児クラスの定員を2名増やすことが決まっていたため、この事業の実施は見送った。

○目標に対する実施状況

1) 法人理念・援助テーマの理解促進

援助テーマについては、年度前半に実施した拠点内研修（新人フォローアップ研修、新入職員と主任以上職員が対象）において、場長より講義を受けた。年度後半には法人のインナーブランディングプロジェクトの取り組みを通して、職員一人一人が法人理念について考えることができたため今後も継続していく。

人権擁護については、各園にてセルフチェックシートによる自己評価や子どもへの関わりについて振り返る機会を設けると共に、法人理念や援助テーマと結びつけて考えられるようにした。今後も継続していきたい。

2) 中期計画の策定と副主任との共有

中期計画の策定作業については、step2「拠点の目標設定」を中心に行った。年度前半は拠点の5年後の姿を検証し、年度後半は拠点の5年後の目標について検討、12月に完成した。その後、STEP3「課題抽出」に入り、数年前に実施したSTEP1の現状把握を各園にて見直しつつ、課題抽出に向けてロジックツリーを用いながら分析作業を行っている。次年度も継続していく。

事業運営について、副主任が自分にも関係があることとして捉えられるように、地域の保育需要や事業運営を行う上で大切にしていること等を各園にて伝えていくことにしていたが、策定作業の進行に時間が掛かったことから単発に終わっている。次年度は副主任に限らず、職員会議等の機会を通じて他職員にも伝えていく。

3) 保育拠点研修の企画運営

今年度も主任と園長が組み、場長のＳＶを受けながら研修の企画運営を行った。新人フォローアップ研修は、実施回数を重ねていることもあり安定した企画運営がなされた。新人職員が横の繋がりを作ると共に、仕事をする上で必要なコミュニケーションの大切さ、日常的に援助テーマに沿った保育をしていることを知る機会となった。数年ぶりの実施となる階層別研修は、副主任を対象に袖ヶ浦拠点で行った研修をベースに実施した。ＫＪ法の手法を用いて、育成アセスメント票の項目から副主任の役割を洗い出し整理するなかで、副主任として求められる役割や業務内容を再確認し、共通理解を持つことができた。新人職員を対象とした研修はあるが、中間層を対象とした研修が少ないため、次年度は企画検討していきたい。

4) 保育拠点内外との交流研修

・拠点内：配慮児を含めたグループ運営について学ぶ

年度前半は、配慮児への見取りと見立てや関わり、グループ全体への気の回し方について、職員に自信を持ってもらうことに注力してＳＶを行った。また、配慮児を含めた子どもたちへの関わりにおける優先順位や、グループとして共通意識を持って関わるためのコミュニケーションなど、職員が自ら気が付いたり、実践してみようとする気持ちを大事に関わった。

年度後半は引き続き、子ども主体の保育とは何かを考えると共に、職員の育成に努めた。各園のグループ運営を支えていく目的をもってＳＶを行う中で、職員が抱えている困難さや、自分自身では気付いていない強みなどに向き合っていくことが、改めてどの職員にも必要不可欠であり、同時に支えていくべきポイントであるということが分かった。

・拠点内：サッカー教室

5月より開始し、毎週1回、すこやか園・宇奈根なごやか園・鎌田のびやか園の年長児を対象としたサッカー教室を進めると共に、各園の担当職員との間でサッカー教室を通してグループ運営から保育活動と幅広く現状の課題等に対するＳＶを行い、担当する職員の支援を進めた。年間を通して、サッカー教室の進め方や参加する子どもの見取りや見立て、さらにその関わりを実際に解説しながら進めることによって、子どもの変化や成長と一緒に感じることができ、職員にとっても良い気付きに繋がっていると言える。

・拠点内：価値観の共有

9月より嬉泉の保育の会にて中期計画策定作業とは別に、主任以上職員が法人職員として価値観の確かめや共有を図ることを目的として、保育や保育に関する困り事を話し合う場を設けた。(月1回、30分程度)時間の確保等、安定した実施が難しかったため、次年度は内容を含めて実施方法を検討していく。

・拠点外：他拠点の取り組みや支援を知る

職員が他拠点の取り組みや支援を知ることを目的とした職員の交流研修について、鎌田のびやか園では並行利用している園児を中心としためばえ学園の見学、保護者を含む三者面談を実施した。そのなかで、保育における既存の概念(食事の提供等)に囚われることなく、当該児支援として必要な取り組みは試行していくといった職員の意識に変化が見ら

れた。配慮を必要とする子どもが所属するグループ職員以外にも、その取り組みの意味や意義を感じ始める職員が増えてきている。宇奈根なごやか園では、12月に職員がめばえ学園にて研修を実施。「保護者が子どもの障害を受容することの難しさに触れ、保護者支援の在り方について考えさせられた。保護者の気持ちに寄り添った対応を行っていきたい。」との報告あり。今後も研修の機会を持っていく。

また、鎌田のびやか園の取り組みをもとに、保育所における集団保育が療育機関における取り組みとは異なった成果を上げていること、保育所保育の新たな強みになること等を行政（世田谷区保育課）に提言することを考えた。保育施設運営相談員（世田谷区保育課）に、鎌田のびやか園の取り組みと今後の在り方を説明し理解が得られたことで、年度末に世田谷区子ども若者部部長・保育課副参事との面談に繋がった。その結果、世田谷区保育課と共に、全ての保育所がインクルーシブ保育を積極的に進めていくための標準的な取り組みを模索していくこととなった。

5) 地域子育て支援事業

先行して行っている鎌田のびやか園だけでなく、今年度は宇奈根なごやか園においても保育所体験会を実施した。鎌田での取り組みに倣い、入園希望で訪れる見学者に対してアナウンスを行い、8月に参加者の見込みがたったが感染症流行により中止。秋頃に初めて実施するも、冬になり参加者が減少した。東京都サービス推進費の申請については、実績が見込めなかったため、当初申請から半分の実施に変更を行った。次年度に向けて、地域支援コーディネーターや児童館に連絡を取っていく。

鎌田のびやか園本園では、気軽に立ち寄っていただけるご家庭が増えた一方で、定着・発展に課題を持っていた。そのため、地域子育て支援コーディネーターや児童館と連携の機会を持ち、ニーズの把握に努めたことで、年度後半になるに従って参加者が増えた。分園では年度の半ばになり、ゆとりを持って保育ができる日が増えてきたことから、10月を目途に開催できるよう準備を進めた。12月に1組の参加があったが、次回への参加や新しい参加は見られていないため、次年度は定期開催ができるように努めていく。

また、各園共にこの事業の属人化を防ぐために、保育所の役割やこの事業の意義を他職員にも伝えていく。

6) 保育記録（書式）の統一

一般指導検査等で受けた指導・助言事項を主任会にて共有・反映し、職員が異動しても影響がないように保育記録（書式）の統一化を図った。12月より利用を開始している。

また、11月の保育会議にて、書類の電子化に向けた取り組みを進めていくことが決定し、現行利用している WEL-KIDS からコドモンにアプリケーションを変更。次年度より運用を開始していく。

7) 職員の定着

法人キャリアパス制度の仕組みを活用しながら、職員が主体的に働けているか、人間関係や職場環境における心理的な安全が確保されているか、相互コミュニケーションが図られているか、各園にてハラスメント研修を実施する等の取り組みを進めた。

宇奈根なごやか園では、ストレスチェックの分析結果を職員と共有し、職場環境改善についての意見交換を行った。A I ボイスレコーダーや Wi-Fi ポイントの増設等、効果が見込めるものを年度末に取り入れた。今後も継続していきたい。

鎌田のびやか園では、ストレスチェックをもとに業務省力化を進めたが、写真販売の IT 化程度でその他の取り組みは進んでいない。次年度よりコドモンアプリを導入するため、引き続き取り組みを進めていきたい。

8) 採用活動への協力

法人採用説明会や就職フェアへの参加、見学や職場体験の受け入れ、保育拠点が主体となって進める期中採用等について、法人採用係と協力して人材確保に努めた。

具体的には、就職フェアやハローワーク会社説明会に参加し、期中採用につなげることができた。（すこやか、宇奈根：非常勤保育士各 1 名、鎌田：栄養士 1 名）年度後半のハローワーク会社説明会については期中採用につながらず、保育士よりも保育補助を希望する者が多く、拠点保育のニーズと合わなかった。次年度以降も期中採用は継続して必要となるため、必要な取り組みを進めていきたい。

○各園の重点目標に対する実施状況

1) 宇奈根なごやか園

給食業務の外部委託（株式会社 LEOC）については、3 年契約の最終年度を迎え、検討の結果、次年度より自園調理に戻すことになった。職員を早期に採用し、鎌田のびやか園での育成を進めると共に、2 月後半からは献立作成ソフトの再導入、食材取引業者との契約や配達の手配、備品類の発注等、鎌田のびやか園と協力しながら準備を行った。職員が現場に慣れることを目的として、4 月ではなく離乳食のない 3 月中旬より自園調理を再開。関係各所への手続き書類の一部は、4 月にも提出予定あり。

利用定員については、近年見られている 1 歳児クラスにおける保育需要の高さ、幼児クラスの空き状況から、1 歳児定員を 2 名増やすことにし、1 2 月に世田谷区保育課に変更申請を実施した。また、次年度より 5 年かけて幼児の定員を減らし、最終的に定員 7 8 名を目指していく。

4 月末、5 歳児グループにて不適切保育あり。区保育課への連絡、保護者への謝罪と説明、法人制裁委員会での処分、当園での原因の検証と再発防止策の検討（虐待防止委員会）を実施した。その後、虐待や不適切保育の理解、法人倫理綱領や行動規範の確認、子どもの人権チェックシートによる自己評価、チェックシートに基づくグループワークを行い、子どもの権利や職員に求められる役割について、改めて研修を行った。また、再発防止策の一つである虐待防止マニュアル（職員向け）を作成し、職員への説明を行うと共に、マニュアルに基づいたチェックシートの実施と保育の振り返りを実施した。発生以降、主任以上職員が分担してグループに入り、子どもの人権を尊重した関わりや配慮児支援について職員の理解が進むよう S V を行っている。本件は区保育課の検証会に付され、最終判断は次年度に示される予定である。次年度も継続して職員研修を実施し、再発防止策を実行していく。

修繕関係については、園舎の大規模修繕に向けて区の意向確認を行ったが明確な返答は得

られず。今後は具体的な修繕計画を策定し、必要に応じて区と協議すると共に必要な修繕を進めていく。

2) 鎌田のびやか園

学童については、児童の安全を第一に考え、保護者や地域のニーズを踏まえながら運営することができた。学童クラブを利用している児童や保護者にとっては、これまで過ごした保育所が就学後の余暇生活の場となったことで安心して利用できていると言える。また、夏休み等の長期休校時等の昼食を必要とする時期も保育所における給食が安価で提供されることで、家庭的な負担を軽減できていると言える。年度当初は、放課後児童支援員の配置数に関する保育所職員との連携が必要であったが、新たに2名の職員が放課後児童支援員の資格を取得したことにより、学童職員のみで運営できるようになった。また、のびやかキッズクラブが中心となり、同様の認可保育所を活用した学童クラブ（4施設）による連絡協議会のような形で定期的に情報共有等を行ったことで、同様の施設との関係が進むなか、子どもや職員間の交流も進んだ。さらに、東京都スポーツ推進部によるスポーツレクの普及活動の一環として、新たな事業の試行的取り組み等への協力も行った。

卒園児サッカースクールについては、3月末、園側が注意義務を怠ったことによる在園児の重大事故（左鎖骨骨折）が発生。当該児は卒園を迎えたが対応を継続しており、世田谷区への事故及び経過報告を実施している。スクール活動の時間帯には、スクール児童5名（6年生を含む）・学童児童1名・在園児2名（当該児、配慮児）に対して3名の職員がその場にいたが、スクール活動が終了し片付けを実施していたこと、責任者が別の事情によりその場から離れたこと、職員体制が2名に変わることに伴う役割分担が明確でなかったこと、体格差を考慮しスクール活動時に在園児は園庭に出ないというルールが守られていなかったこと、これらに対する職員側の意識が希薄であったことが事故の要因と判断した。また、職員の認識を改めるべく、ルールの明文化とマニュアルの大切さについて説明を行った。現在休止しているスクール活動については、その在り方について見直しを行い、安全が確認されてからの再開とマニュアルに則った運営を徹底し、継続して再発防止策を実行していく。

2 月間・年間行事等実施状況（※別紙の通り）

その他、生活習慣病予防健診・定期健診の実施状況（2園合計人数）

・生活習慣病予防健診	51名	
・定期健診	38名	合計89名

3 職員体制（※組織図を添付）

4 職員研修

1) 事業所内研修

日程	研修名	開催場所	参加者	
4/1	0歳児Gr.職員オリエンテーション	宇奈根なごやか園	3	名
4/1,30	新人オリエンテーション	宇奈根なごやか園	3	名
4/1	新人オリエンテーション	鎌田のびやか本園	2	名
4/24	嘔吐処理講習	鎌田のびやか本園	2	名
4/28	SIDS研修	鎌田のびやか本園	35	名
4/28	大型連休明けの保育について	鎌田のびやか本園	35	名
4/15	嘔吐処理・応急処置	鎌田のびやか分園	1	名
4/23	防災教育（避難経路・消火器・自衛消防組織）	鎌田のびやか園分園	9	名
4/24	包括的性教育ケーススタディ	宇奈根なごやか園	20	名
4/24	防災教育、防災計画概要	宇奈根なごやか園	20	名
4/26	応急救命講習	鎌田のびやか園本園	35	名
4/26	エピペン講習	鎌田のびやか園本園	35	名
5/23	熱中症に関する事例検討と注意喚起	宇奈根なごやか園	20	名
5/23	不適切保育について勉強会	宇奈根なごやか園	20	名
5/28	包括的性教育について	鎌田のびやか園分園	11	名
5/28	食物アレルギー	鎌田のびやか園分園	11	名
5/28	熱性けいれん・SIDS・肘内障	鎌田のびやか園分園	11	名
6/14	新人フォローアップ研修	子どもの生活研究所	5	名
6/18	熱中症対策	宇奈根なごやか園	29	名
6/25	事故防止（事故報告・アクシデント集計）	鎌田のびやか園分園	11	名
6/25	事故防止（乳幼児期の安全な食事提供・水遊び）	鎌田のびやか園分園	11	名
6/25	人権擁護（世田谷区の質のガイドライン8つの約束）	鎌田のびやか園分園	11	名
6/26	包括的性教育ケーススタディ2	宇奈根なごやか園	19	名
6/23	呼名について	鎌田のびやか園本園	35	名
6/23	水害地域について	鎌田のびやか園本園	35	名
6月中	水遊び前の事故防止	鎌田のびやか園本園	20	名
6月中	嘔吐処理講習	鎌田のびやか園本園	20	名
7/28	子どもの権利について	鎌田のびやか園本園	35	名
7/1～10	プール前講習（溺水想定的一次救命（CPR）	宇奈根なごやか園	28	名

	トレーニング)			
7/30	熱中症について	鎌田のびやか園分園	11	名
7/30	包括的性教育について	鎌田のびやか園分園	11	名
7/30	事故防止（事故報告・アクシデント集計）	鎌田のびやか園分園	11	名
7/30	人権擁護（子どもの権利まるっとプロジェクト、自園の保育を振り返る）	鎌田のびやか園分園	11	名
7/31	不審者対応について	宇奈根なごやか園	18	名
8/1～	食物アレルギー講習（食物アレルギーの基礎/園内対応確認/エピペン練習）	宇奈根なごやか園	28	名
8/28	災害対策（震災）について	宇奈根なごやか園	18	名
8/28	引継ぎ訓練・安否確認訓練について	宇奈根なごやか園	18	名
8/28	子どもの人権チェックシートについて	宇奈根なごやか園	18	名
8月中	エピペン講習	鎌田のびやか園本園	2	名
8月中	異物混入について	鎌田のびやか園本園	2	名
9/1	ファシリテーター研修	子どもの生活研修所	1	名
9/2	中途採用者研修（看護・事務・保育）	宇奈根なごやか園	2	名
9/20	新人フォローアップ研修	子どもの生活研修所	5	名
9/24	怪我の観察項目登園時の視診について	鎌田のびやか園分園	13	名
9/24	事故防止（事故報告・アクシデント集計・水遊び）	鎌田のびやか園分園	13	名
9/24	人権擁護（子ども人権かるた作り・対応基準シート）	鎌田のびやか園分園	13	名
9/25	災害対策（BCP震災）について	宇奈根なごやか園	19	名
9/25	世田谷区質ガイドラインについて	宇奈根なごやか園	19	名
9月中	エピペン講習	鎌田のびやか園本園	35	名
10/29	人権擁護（対応基準シート集計・フィードバック）	鎌田のびやか園分園	12	名
10/30	ヒヤリハット報告	宇奈根なごやか園	18	名
10/30	職員倫理綱領について	宇奈根なごやか園	18	名
10～11月	嘔吐処理講習	宇奈根なごやか園	31	名
10/27	感染症に関する勉強会	鎌田のびやか園本園	35	名
10月中	エピペン講習	鎌田のびやか園本園	35	名
10月中	異物混入について（新人対象）	鎌田のびやか園本園	2	名
11/25	事故防止（事故報告・アクシデント集計）	鎌田のびやか園分園	11	名
11/27	虐待通告義務について	宇奈根なごやか園	18	名

11/27	災害対策（ＢＣＰ感染症）	宇奈根なごやか園	18	名
11/29	階層別研修（副主任対象）	子どもの生活研修所	13	名
12/10	交流研修	めばえ学園	1	名
12/17	管理職研修	子どもの生活研究所	4	名
12/24	受容的交流アプローチ研修	宇奈根/鎌田本園	4	名
12/22	インナーブランディング勉強会	鎌田のびやか園本園	35	名
12/23	人権擁護（日頃の保育を振り返る）	鎌田のびやか園分園	9	名
12/23	異物除去講習	鎌田のびやか園分園	9	名
12/23	インナーブランディング勉強会	鎌田のびやか園分園	9	名
12/23	事故防止（事故報告・アクシデント集計）	鎌田のびやか園分園	9	名
12/25	インナーブランディング勉強会	宇奈根なごやか園	18	名
12/25	ストレスチェック組織分析結果について	宇奈根なごやか園	18	名
12月中	異物混入について	鎌田のびやか園本園	35	名
1/9	身体拘束廃止防止の手引きの理解と取り組み	子どもの生活研究所	2	名
1月中	インナーブランディング勉強会	鎌田のびやか園本園	4	名
1月中	インナーブランディング勉強会	鎌田のびやか園分園	3	名
1月中	ハラスメント研修	宇奈根なごやか園	4	名
1月中	ハラスメント研修	鎌田のびやか園本園	6	名
1月中	ハラスメント研修	鎌田のびやか園分園	3	名
1/24	発達障害者相談支援スキルアップ研修	ワイルド会議室	1	名
1/29	インナーブランディング勉強会	宇奈根なごやか園	18	名
1/26	安全衛生に関する勉強会	鎌田のびやか園本園	35	名
1/26	インナーブランディング勉強会	鎌田のびやか園本園	35	名
2/18	管理職研修	子どもの生活研究所	4	名
2/21	全体職員研修（まとめ）	TKPガーデンシティ PREMIUM品川HEART	44	名
2/25	人権擁護（子ども性暴力防止法について）	鎌田のびやか園分園	9	名
2/26	苦情解決体制について	宇奈根なごやか園	18	名
2/26	職員による不適切保育・虐待防止マニュアル、対応基準について	宇奈根なごやか園	18	名
2/26	職員全体研修、実践発表振り返り	宇奈根なごやか園	18	名
3/14	新人スタートアップ・ステップアップ研修	アルカディア市ヶ谷私学会館	10	名
3/19	情報セキュリティについて	宇奈根なごやか園	17	名
3/19	不適切保育・虐待防止・対応基準チェック	宇奈根なごやか園	17	名

	シート・振り返り		
3月中	窒息介助講習	宇奈根なごやか園	32 名
3月中	全体職員研修（まとめ、動画視聴）	宇奈根/鎌田本園・分園	常勤
3月中	全体職員研修（そなえ、動画視聴）	宇奈根/鎌田本園・分園	常勤
3/25	人権擁護（対応基準チェックシート集計）	鎌田のびやか園分園	9 名
3/25	事故防止（事故報告・アクシデント集計）	鎌田のびやか園分園	9 名
3/27	次年度のアレルギー対応について	鎌田のびやか園本園	35 名

2) 保育拠点研修

「〇目標に対する実施状況 3) 保育拠点研修の企画運営」参照

3) 外部研修（開催場所が園名のところはオンライン研修）

日程	研修名	開催場所	参加者
—	保育キャリアアップ研修（乳児保育）		6 名
—	保育キャリアアップ研修（幼児教育）		4 名
—	保育キャリアアップ研修（障害児保育）		5 名
—	保育キャリアアップ研修（食育・アレルギー）		1 名
—	保育キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）		1 名
—	保育キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）		6 名
—	保育キャリアアップ研修（マネジメント）		2 名
4/26	小児ファーストエイド/CPR・AED	鎌田のびやか園本園	5 名
7/1～31	放課後児童支援員認定資格研修	鎌田のびやか園本園	1 名
7/7,8,10,11	放課後児童支援員認定資格研修	鎌田のびやか園本園	1 名
7/23	初任者研修	教育総合センター	2 名
7/29	コミュニケーション困難なケース 対応及び健康教育研修	教育総合センター	1 名
7/30	幼保小接続研修	教育総合センター	1 名
9/1	性教育の観点から子どもの人権を 考える	宇奈根なごやか園	2 名
9/19	感染症対策セミナー	世田谷区民会館	1 名
9/4	管理職研修	鎌田のびやか園本園	1 名
10/23	世田谷区要保護支援砦地域協議会	成城ホール	1 名
10/30	マネジメント研修	教育総合センター	1 名
11/8	世田谷区区民学会	東京都市大世田谷キャンパス	2 名
11/28	喘息・食物アレルギー緊急時対応	ベルサール新宿セントラルパー	1 名

		ク	
1/11	支援者支援養育論	宇奈根なごやか園 鎌田のびやか園本園	4 名
1/19	食育研修Ⅱ	教育総合センター	1 名
1/30	母子健康協会シンポジウム	宇奈根なごやか園	1 名
1/31	発達が気になる子の睡眠について	宇奈根なごやか園	1 名
2/1～28	放課後児童支援員認定資格研修	鎌田のびやか園本園	1 名
2/26	虐待防止研修	区保健医療福祉総合プラザ	2 名
2/27	発達が気になる子の園でのサポート	宇奈根なごやか園	2 名
3/30	子どものこころのプライマリケア	宇奈根なごやか園	1 名

5 実習生等の受け入れ

- 1) 見学者 142名（宇奈根：47、鎌田本園：50、鎌田分園：45）
- 2) 夏季アルバイト（学生） 1名
- 3) ボランティア（小学生） 60名（宇奈根：16、鎌田本園：44、鎌田分園：0）
ボランティア（それ以外） 0名（宇奈根：0、鎌田本園：0、鎌田分園：0）
- 4) 職場体験（学生） 4名（宇奈根：0、鎌田本園：4、鎌田分園：0）
- 5) 保育実習生 総数 1名（宇奈根：1、國學院大学）

6 委員会活動

保育拠点は、宇奈根と鎌田本園が水害リスクの高い立地にある。両園共に避難場所やルートについて見直しを行った。宇奈根なごやか園では区立喜多見中学校の協力を得て、5歳児と職員を対象とした立ち退き及び垂直避難訓練を実施した。

事故防止、人権擁護（虐待防止）、防災、情報セキュリティ、苦情解決については各園で係等をおき、安全計画等に基づいて研修を行った。

7 その他（建物改修、設備・備品等購入等）

- 1) 宇奈根なごやか園
 - ・屋根の修繕（4月）
 - ・複合機の入替え
 - ・引戸及び網戸の修繕（5、6、7月）
 - ・器具殺菌保管庫の購入（7月）
 - ・厨房水漏れ工事（8月）
 - ・玄関周り（玄関扉、庇、スロープ前の柵）改修工事（8月）
 - ・厨房ガス台の交換（9月）

- ・携帯電話とスマートフォンの入替え（契約期間の関係で3台のみ実施）
- ・保育士室床面張替工事（2月）
- ・Wi-Fi増設工事（3月）
- ・スチームコンベクション及び冷蔵庫交換、電解水生成装置取付（3月）
- ・保育環境の見直しに伴う玩具や備品の購入（2歳児保育室クッションマット等）

2) 鎌田のびやか園

本園

- ・2F テラス部の外壁ひび割れ、開閉に難がある金属扉の修繕（9月）
- ・厨房外扉、駐輪場扉、2F 非常階段扉、2F 外壁・照明、事務室園庭側ガラス扉、事務室入口扉、玄関排煙窓の修繕（9～10月）
- ・近隣の敷地まで伸びた植木の剪定（1月）

分園

- ・更衣室兼休憩室の折り畳み椅子の購入
- ・環境面の見直しにあたっては、使用する職員の意見も聞きながら進めた。
- ・1、2歳児室から送迎保育ステーション保育室への移動がトイレを経由することに関して、世田谷区保育課と協議のうえ移動経路の変更と備品の購入等を行った。（パーテーション、ロールマット、園児用ロッカー）

送迎保育（送迎バス）

- ・経年により児童用シート表面が劣化、ひび割れしたためカバーを設置。
- ・乗降用ステップの開閉に不具合が見られ、点検等を実施。
- ・置き去り防止用の子ども用クラクションの動作確認について、小田急による車両の定期点検時に実施。

学童

- ・実際に子どもたちが過ごす中で必要となったもの（玩具・インターホン等）を購入。

	行事				会議等(外部)		会議等(法人、拠点)	
	日	内容（なごやか）	日	内容（のびやか）	日	内容	日	内容
4月	1	入園式	1	入園式 卒園児サッカー （本園/毎土曜日） 保育所体験会（本園/月1回）	10	世田谷区園長会	1 2 9 10 16 16 18 月内	辞令交付式 嬉泉の保育の会 宇奈根/鎌田運営会議 情報連絡会 経営会議 園長会（隔月） 看護師会 新人職員オリエンテーション
5月	21 21	田植え（5歳児Gr.） 区、一般指導検査	21	田植え（5歳児Gr.） 前期保護者会 全園児健診	13 16	世田谷区園長会 砧地域看護師会	7 8 9 15 15 16 21	嬉泉の保育の会 情報連絡会 全体主任会 保育会議（隔月） 宇奈根/鎌田運営会議 看護師会 経営会議
6月	19	前期保護者会 個人面談、保育参観 歯科健診 区、サポート訪問	25	前期保護者会 歯科健診 環境学習	11 19	世田谷区園長会 砧地域保育ネット	3 4 11 12 14 18 18 20	全体主任会 嬉泉の保育の会 宇奈根/鎌田運営会議 情報連絡会 新人フォローアップ研修 経営会議 園長会（隔月） 看護師会
7		個人面談、保育参観	7	七夕	10	世田谷区園長会	2	嬉泉の保育の会

月	7 18 19 24	七夕 5歳児お泊り保育 // 全園児健診	18 19	5歳児お泊り保育 //	18	砧地域私立保育園長会	3 8 9 9 16 18	情報連絡会 全体主任会 保育会議（隔月） 宇奈根/鎌田運営会議 経営会議 看護師会
8 月		個人面談、保育参観	1 30	夏祭り（のびフェス、本園） 夏祭り（子どもまつり、分園）			4 4 6 7 8 15 18	経営会議 園長会（隔月） 嬉泉の保育の会 情報連絡会 宇奈根/鎌田運営会議 看護師会（中止） 全体主任会
9 月	1 26	引継ぎ訓練 5歳児遠足	1 27	引継ぎ訓練 運動を楽しむ会（本園）	2	世田谷区園長会	3 10 10 11 17 19 20 24 30	嬉泉の保育の会 保育会議（隔月） 宇奈根/鎌田運営会議 情報連絡会 経営会議 看護師会 新人職員フォローアップ研修 中間計画会議 全体主任会
10 月	2 10 16 24	保育参観 5歳児稲刈り 3歳児遠足 2歳児遠足 1歳児親子交流会	2 17 24 25 31	5歳児稲刈り 4歳児遠足（本園） 3歳児遠足（本園） 運動を楽しむ会（分園） ハロウィン	9 17 24	世田谷区園長会 砧地域私立保育園長会 砧地域看護師会 砧地域要保護児童支援協議会	1 8 9 17 22	嬉泉の保育の会 宇奈根/鎌田運営会議 情報連絡会 看護師会 経営会議

							22 29	園長会（隔月） 全体主任会
11 月	1 水 13 14 20 28	保育参観 運動を楽しむ会 5歳児サッカー交流試合 区、定例訪問 0歳児親子交流会 4歳児遠足 2歳児親子交流会	水 7 14 17 25	5歳児サッカー交流試合 2歳児遠足（本園） 区、一般指導検査（分園） 区、一般指導検査（本園） 2歳児遠足（分園） 全園児健診	5	世田谷区園長会	5 12 12 13 21 21 25 29	嬉泉の保育の会（中止） 保育会議（隔月） 宇奈根/鎌田運営会議 情報連絡会 看護師会（中止） 経営会議 全体主任会 階層別研修（副主任）
12 月	10 18 19	5歳児交流試合表彰式 全園児健診 クリスマス会	6 25	5歳児交流試合表彰式 クリスマス会	1 19	世田谷区園長会 砧地域私立保育園長会	3 3 11 17 17 17 19 23 26	嬉泉の保育の会 臨時園長会 情報連絡会 経営会議 園長会（隔月） 鎌田運営会議（中止） 看護師会 全体主任会 宇奈根運営会議
1 月	5	正月遊び 後期保護者会	5 16	正月遊び もちつき 後期保護者会	9 15	世田谷区園長会 砧地域保育ネット	7 8 14 14 16 20 21 28	嬉泉の保育の会 情報連絡会 保育会議（隔月） 宇奈根/鎌田運営会議 看護師会 全体主任会 経営会議 期末計画会議

2 月	3 18	節分 5歳児 1DAY CUP	3 18 28	節分 5歳児 1DAY CUP 進級式（本園） 後期保護者会	13	世田谷区園長会	4 12 13 18 18 20 21 25	嬉泉の保育の会（中止） 情報連絡会 宇奈根/鎌田運営会議 経営会議 園長会（隔月） 看護師会 全体職員研修 全体主任会
3 月	3 7 13 17 18	ひなまつり 卒園式 2歳児進級を祝う会 3,4歳児進級を祝う会 5歳児卒園遠足	3 5 6 7 19	ひな祭り 進級式（分園） // 卒園式 5歳児卒園遠足	5	世田谷区園長会	4 11 11 12 13 13 18 14 24	嬉泉の保育の会 保育会議（隔月） 宇奈根/鎌田運営会議 情報連絡会 看護師会 第三者委員への報告会 経営会議 スタートアップ・ステップアップ研修 全体主任会
備 考	※誕生会、身体測定、避難訓練（月1回） ※職員・給食会議（月1回） ※乳児健診（月2回） ※全園児健診（年2回）							

事業拠点組織図（嬉泉の保育）

